

Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は ① 表示です。

平成20年 8月 1日 作成
平成20年10月23日 更新
BOX No.181011

車両情報

スズキ スイフト

ZC・ZD系

1/2ページ

ES-89Light Type N.L.

Opt.

平成16年11月～

① CN2のPポジション(青色)を必ず配線してください。(配線先は下図参照)
A/T車認識設定は、フットブレーキを使って行います。(左下記の手順を参照)

① 専用ハーネス(VS213P)にテーピング固定されている白色4Pコネクタは、S-1イモビ対応ユニットのハーネスに接続します。詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。

コラムカバー内左下側
キーシリンダ直付け

専用ハーネス
VS213P

① 運転席側カバー類の外し方

- ① 右足元のサイドカバーを外す…ピン1本。
- ② ロアカバーを外す…クリップのみ。
- ③ コラムカバーを外す…ネジ: 下から1本と、ハンドルを回して正面左右に2本。

① ドア開閉検出について…セキュリティ機能を使用する場合等。

※全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された3箇所へ接続してください。
接続には、別売のドア検出ユニット(商品コード:EP131)が必要です。

① ドアロック/アンロックの取り付けは、2/2ページをご覧ください。

① フットブレーキを使って、設定を行います。

A/T車設定が必要な行①のみ

(A/T車設定作業について)
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

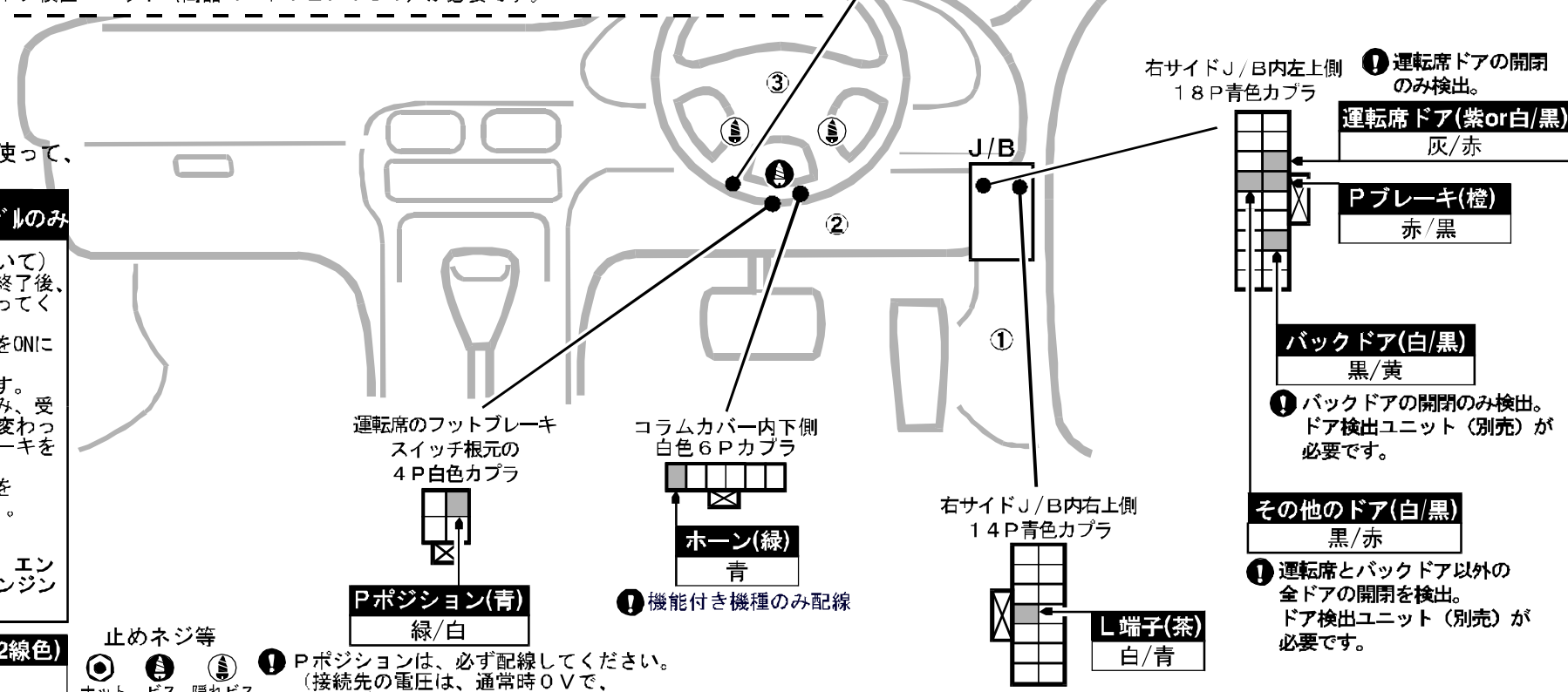
※設定作業をしないと、エンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2緑色)
車両配線色

止めネジ等

- ① ナット
- ② ビス
- ③ 隠れビス

① Pポジションは、必ず配線してください。
(接続先の電圧は、通常時0Vで、フットブレーキを踏んだとき12V)



右サイドJ/B内左上側
18P青色カプラ

① 運転席ドアの開閉のみ検出。

運転席ドア(紫or白/黒)
灰/赤

Pブレーキ(橙)
赤/黒

バックドア(白/黒)
黒/黄

① バックドアの開閉のみ検出。
ドア検出ユニット(別売)が必要です。

その他のドア(白/黒)
黒/赤

① 運転席とバックドア以外の全ドアの開閉を検出。
ドア検出ユニット(別売)が必要です。

右サイドJ/B内右上側
14P青色カプラ

L端子(茶)
白/青

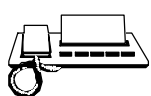
運転席のフットブレーキ
スイッチ根元の
4P白色カプラ

Pポジション(青)
緑/白

コラムカバー内下側
白色6Pカプラ

ホーン(緑)
青

① 機能付き機種のみ配線



Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

平成20年 8月 1日 作成
平成20年10月23日 更新

BOX No.181011

車両情報

スズキ スイフト

平成16年11月～

ZC・ZD系

2 / 2 ページ

ES-89Light Type N.L.

Opt.

① 注意事項

- エンジンイモビライザーシステムが装着されている車両は、エンジンスタートは、イモビライザー対応モデル（受信機に4極コネクタが付いているモデル）のみ取り付けできます。
- 取り付けの際は、S-1イモビ対応ユニットを使用します。
- 詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。

① 使用上の注意事項：キーレススタートシステム付き車のみ

※エンジンスタートで始動してアイドリングを行い、ドアタイマー機能を使用する場合は、以下の注意事項を守ってご利用ください。

- ① ドアタイマー作動中（アイドリング中）に車両のエンジンスタートノブを操作する場合には、一回ノブを押して放し、再度ノブを押してから回すようにしてください。…以下は、その理由
 - ・エンジンスタートでアイドリング中は、キーのノブがロックされて回らなくなります。…車両の構造なので、異常ではありません。スマートキーを携帯して乗車後、エンジンスタートノブを一回押して放すと、ノブは回るようになります。
- ② ①の方法で使いにくい場合は、エンジンを止めてから乗車してください。…エンジンスタートのSTOP操作でエンジンを止める、またはドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンが止まるようにする。
- ③ 乗車後は、ノブを回してエンジンを始動してください。

① 警告

- CAN-L、及びCAN-Hを診断コネクタの配線に接続する際は、確実に間違いの無いように作業を行ってください。
- 接続を間違えると、車両に重大な影響を及ぼす場合があります。

配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色

